

ステントグラフト内挿入術施行患者における 2 日以内中止率

測定対象

《分子》 分母のうち、手術当日から数えて 3 日目に、抗菌薬を処方していない患者数

《分母》 ステントグラフト内挿入術を施行した退院患者数

結果

2019 年度	41.1 %	2018 年度	94.1 %
---------	--------	---------	--------

ステントグラフト内挿入術施行患者における手術部位感染予防のための抗菌薬遷延率

測定対象

《分子》 分母のうち、予防的投与後（手術当日から数えて 3 日目以降）も抗菌薬を 7 日以上連続で処方した患者数

《分母》 ステントグラフト内挿入術を施行した退院患者数

結果

2019 年度	0.0 %	2018 年度	0.0 %
---------	-------	---------	-------

抗菌薬分析

ステントグラフト治療後に高熱を認めることがしばしばあります。ほとんどの場合ステントグラフトに対する反応熱と考えられますが、採血検査でも炎症反応の高値を伴う場合が多く、感染症との鑑別が難しいことがあります。そのため抗生剤投与を延長する頻度が増えたのかもしれませんが、データを見直し、抗生剤投与の必要性について再検討が必要と考えられます。